

Rotary Club of AMA weekly report.



2020~2021年度
国際ロータリーテーマ

ロータリーは
機会の扉を開く

Rotary opens Opportunities



2020-2021年度 RI会長 ホルガー・クナーク

第2760地区ガバナー 岡部 勢

会長 山田 尊久 副会長 稲垣 秀樹

幹事 池崎 晴美

例会日 毎週月曜 例会場 名鉄グランドホテル

【公共イメージ向上委員会】

委員長 大西 晃弘 副委員長 後藤 裕一

加藤憲治・光岡正彦・渡辺 均・山田幹夫

【事務所】〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル TEL (052) 451-6617 FAX (052) 451-6710 e-mail : kk01-ama@eos.ocn.ne.jp

2020年 9月 28日(晴れ) 第3週 第2322回例会

Song ”君が代・奉仕の理想”

Attendance

会員	71名	欠席	14名	出席率	75.86%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time

山田尊久 会長



皆さん、こんにちは。今日はこうして皆様方と一緒に例会を開くことが出来、大変うれしく思っています。9月7日に予定していましたガバナー補佐訪問も、一か月遅れとなりましたが10月5日に開催が決まりました。また、10月2日に予定していましたガバナー公式訪問は、毎年津島RCと一緒にガバナーをお迎えして行っていましたが、今年はそれぞれ単独で行うことになり、あまRCは11月9日に開催が決まりました。

皆さんはこのコロナ禍をどのように過ごされたでしょうか。種苗会社の最近の調査によると家庭菜園で野菜などを育てている人のうち、この3月以降に新たに始めた人が3割増加したといえます。外食が減り料理することが増えた方もいるでしょう。自分で育てたり作ったりする楽しみに気付き良いきっかけとなりました。解剖学者の養老孟司

さんは、都市の人口集中の弊害があらわになったといえます。

みんな自然に直面して暮らしたいと思っているのではないかな。コロナによってそういう世の中に変わっていけばいいといえます。

ところで、9月は「ロータリーの友」月間です。そこでロータリーの友を読んで良かったことを一つ紹介します。先月8月号の特集記事です。「私がロータリーを続ける理由、そしてその魅力」という記事の中に、名古屋名駅RCの大橋昭治君が、ロータリーは自らの手で「一歩前へ」というタイトルで創立会員として48歳で入会し、30年目を迎える自らの体験を語ってみえます。是非一読していただければと思います。

今日の卓話には素敵なゲストをお願い致しました。ブラザー工業の小池利和会長です。昨年の2月15日の中日新聞に、市内のホテルで開かれました環境に関する優れた取り組みに贈る愛知環境賞の表彰式での小池利和会長の笑顔の写真が目にとまりました。「活動・教育」部門は、生物多様性保全に多角的に取り組むブラザー工業で、2014年に続き二回目の金賞となったという記事を見つけました。山田

Today 10月 5日(第2323回)

担当 山田尊久 会長

演題 ガバナー補佐訪問

船越孝ガバナー補佐(一宮北RC)

Next Week 10月12日(第2324回)

担当 田邊正紀 プログラム委員長

演題 卓話「名古屋港西部地区(飛島ふ頭・鍋田ふ頭)の過去・現在・未来

尊久年度のロータリー活動のテーマであります「建築と環境と人間」に通ずるものがあり卓話に是非お呼びしたいと思いました。最初にお願ひしました卓話の日程は8月3日を予定していました。しかし小池利和会長のスケジュールに変更があり、本日9月28日に変更されました。本当にラッキーとしか言いようがありません。今日、皆さんのお手元に配布されています「紙つぶて」は中日新聞の夕刊コラムです。昨年の7月から12月まで水曜日を担当されましたのが小池利和会長です。この「紙つぶて」のご縁があって今日の卓話をさせていただきかけともなりました。私としては今日の日を本当に心待ちにしていました。最後にプログラム委員長の田邊正紀君にお礼を申し上げ、皆さんと楽しく卓話を聞かせていただきたいと思います。今日は「待ちに待った卓話」について話をさせていただきました。それではこれで、私の挨拶といたします。有難うございました。

Secretary Report

池崎晴美 幹事

- 1 次週10月5日（月）例会はガバナー補佐訪問です。
- 2 藤田隆志さんが7月31日付で退会されました。
- 3 第3回定例理事会のご案内

日時 10月5日（月）15:00

場所 桂の間 名鉄GH 11F

ニ コ ボ ッ ク ス

ご投函有り難うございます

山田尊久 会長

ブラザー工業小池利和会長、今日の卓話を本当に心待ちにしていました。どうぞよろしくお願い致します。

稲垣秀樹 副会長

小池様、本日は有り難うございます。卓話、よろしくお願い致します。

新型コロナウイルス感染終息まで頑張りましょう。

久し振りに皆さんにお会いできて嬉しいです。

池崎晴美 幹事

例会再開を心から嬉しく思います。皆さんが安心して参加いただける例会を目指していきます。

本日の卓話、ブラザー工業（株）小池会長、あまRCへお越し頂き有り難うございます。

私事です、9月20～22日に広島尾道から愛媛県今治まで、しまなみ海道80kmウォーキング大会に参加し、18時間30分で完歩することが出来ました。来月は100kmにチャレンジです。健康が取り柄の私、よろしくお願い致します。

大竹敬一君

お久しぶりです。

栗木和夫君

コロナ太りの症状が出ました。PCR検査で原因は夫婦での食事！解決策はロータリー夜間活動。

黒野晃太郎君

コロナに関係なく、季節は回ってきます。秋らしくなりました。皆様に会えて嬉しいです。

家田安啓君

9月16日に孫が生まれました。お爺さんの仲間入りです。

神戸 剛君

新型コロナウイルス感染終息まで頑張りましょう。

久し振りに皆さんにお会いできて嬉しいです。

鈴木與左衛門君

久し振りに皆さんにお会いできて嬉しいです。

田中正博君

久し振りの例会です。これからずーっと続けられますように！！

伊藤英毅君

久し振りに皆さんにお会いできて嬉しいです。

北野庸夫君

久々に皆様にお会いできてハッピー！山田尊久会長、お疲れ様です。

児玉憲之君

久し振りに皆さんにお会いできて嬉しいです。

水野 眞君

何となく熱暑を過ごせました。感謝です。

中澤浩一君

すっかり涼しくなりました。コロナが終息して活動出来る事を願います。10月1日（木）は中秋の名月です。

小倉廣三君

久し振りに皆さんにお会いできて嬉しいです。

大西晃弘君

児玉君、先日は有り難うございました。

酒井和雄君

元気で皆様にお会い出来て。

田邊正紀君

本日、ブラザー工業株式会社代表取締役会長小池利和様の卓話です。よろしくお願いします。

山本輝幸君

やっとかめです。お元気ですか？私は元気です！

横井久雄君

久しぶりに皆さんにお会いできて嬉しいです。

8・9月誕生日をお迎えの方々より

合 計 133,000円

卓

話

「変革に挑戦し続ける100年企業」

ブラザー工業（株）

会長 小池 利和氏



ブラザー工業株式会社代表取締役会長の小池利和でございます。さる9月28日（月）に、皆さまにお招きいただき、名鉄グランドホテルホテルで、講演をさせていただきました。当日の講演内容について簡単にご紹介させていただきます。

私は1979年にブラザー工業に入社し、入社3年目から23年以上にわたり米国においてプリンター事業に従事してきました。米国子会社の社長を退任した後、2007年に代表取締役社長に就任し、2018年会長職に退きました。

皆さんは、ブラザー工業といえば、ミシンのイメージが強いかもしれませんが、現在は、プリンターや複合機などの

売り上げが約60%を占めています。また、海外40以上の国と地域に生産拠点や販売・サービス拠点を設け、事業活動を展開しており、海外での売り上げが約80%を占めるに至っています。私の米国駐在時代に、情報通信機器ビジネスの急拡大により、同分野の売り上げは25倍になりました。これは、市場とチャネルの変化を捉え、製品・ビジネスを変革し成長し続けるという改革の精神に則ってビジネスを展開してきた結果だと自負しています。

私が2007年に社長に就任した以降の当社の売上の推移を簡単に説明させていただくと、2008年にはリーマンショックがあり、2011年には東日本大震災と欧州経済が不安定な時期が続き売り上げ低迷期がありましたが、2013年からは回復に転じ、2015年度には過去最高の売上収益を、2018年度には過去最高の営業利益を達成しました。また、私は、社長就任以降、これまでのB to CビジネスからB to Bへとビジネスモデルの転換を図りました。

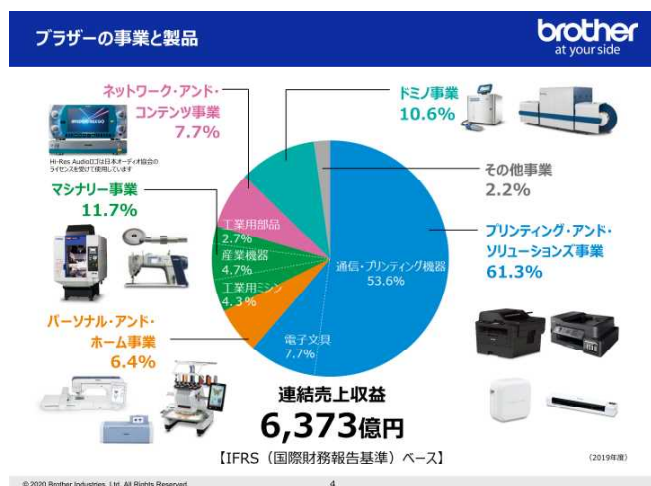
私が会長に退いた後、会社は中期戦略「CS B2021」として、2019年度から2021年度を「次なる成長」に向けた基盤を構築する期間と位置付け、ブラザーの強みを発揮し、経営の最優先事項にフォーカスした改革を実行するという目標を掲げ、①プリンティング領域での勝ち残り②マシナリー・FA領域の成長加速③産業用印刷領域の成長基盤構築を目指し、その達成のために、④スピード・コスト競争力のある事業運営基盤の構築などの課題に取り組んでいます。私自身は会長に退いた後、地球環境保全に前向きで継続的な取り組みへの貢献（E）、従業員と家族の健康増進や地域社会への貢献（S）、取締役会の意思決定機能や監督機能の実効的な強化（G）などのESG経営を意識した取り組みを進めています。その中でも、本日はブラザーグループの環境への取り組みと、その中でも特に、生物多様性保存活動についてお話しさせていただきます。

ブラザー工業では、40以上の国と地域にあるグループの各拠点で独自に企画し、グローバルに生物多様性保全活動を展開しています。例えば、日本国内では「ブラザーの森 郡上」での植樹活動を行っており、2008年より岐阜県郡上市のスキー場跡地で春と秋の年2回、従業員と家族参加型の植樹活動を実施し、2019年までの12年間で延べ2,000人以上が参加し、植樹した本数は6,500本以上に上ります。また、子供たちに地球環境の大切さを知ってもらうきっかけづくりにするために、名古屋市科学館のプラネタ

リウムのネーミングライツを取得させていただき、ブラザーの環境活動スローガン「Brother Earth」（ブラザーアース）のもと、各種イベントへの協賛などの活動を行っています。さらに、従業員の環境意識向上を目的として「ブラザーエコポイント制度」を構築し、従業員の日々のエコ活動をポイントに換算し、グローバルな環境保全活動の支援へ役立てています。エコポイント活動には、40以上の拠点で約3万人の従業員が参加しており、参加率は80%を超えています。加えて、ブラザー工業のホームページでは、すべての人が参加可能な環境活動支援制度「クリック募金」を展開しており、1クリックあたり1円として、ブラザーが支援する世界各国の活動に寄付を行うことが可能となっています。

ブラザー工業のこのようなグローバルな生物多様性保全活動が評価され、愛知県が主催する「2019年 愛知環境賞」において最高位の「金賞」を受賞させていただきました。災害復興支援の分野においては、「絆ファンド」を立ち上げ、東日本大震災復興を中心とした被災地へ継続的に支援をさせていただいています。また、私の講演会登壇料、TV出演料などは全て 絆ファンドへ寄付し、被災地支援に使わせていただいています。

ブラザー工業は、今後もSDGsの達成に向けて事業を通じた貢献に加えて、グローバルに社会貢献活動を推進していきます。



小池利和 略歴

1979年 ブラザー工業入社
 1981年 アメリカに渡り、プリンタービジネスに従事
 1982年 米国販売会社(BIC(USA))に出向
 1992年 BIC(USA) 取締役就任
 2000年 BIC(USA)代表取締役社長就任
 2004年 ブラザー工業 取締役就任
 2005年 帰国、ブラザー工業 取締役常務執行役員
 2007年 ブラザー工業 代表取締役社長就任
 2018年 ブラザー工業 代表取締役会長就任

23年半 米国勤務
 その間に
 ✓ 販売・マーケティング
 ✓ 商品企画
 ✓ IT
 ✓ 財務
 ✓ ロジスティクス
 ✓ サービス
 などあらゆる業務を経験

Terry Koike
 小池 利和
 ニックネーム「テリー」
 趣味：ハイキング、ワイン、スポーツ観戦、音楽鑑賞、ゴルフ（HDCP26）、大飲食、将棋など

「2019 愛知環境賞」金賞受賞

愛知県が主催する「2019年 愛知環境賞」において
 ブラザーのグローバルな生物多様性保全活動が評価され、最高位の「金賞」を受賞

金賞

AICHI Environmental Award

親睦活動委員会

10月の誕生日のみなさん			
会 員	誕生日	夫 人	誕生日
伊藤 英毅	S16.10.13	青本喜代子	10. 18
船原 久尚	S20.10.9	栗木喜代美	10.23
加藤 憲治	S22.10.21	加藤太果子	10. 1
板津 和博	S35.10.26	(徹)	
神戸 剛	S36.10.22	臼井美由紀	10.13
池崎 晴美	S39.10.18		
谷川 浩司	S40.10.20		
河村 昭利	S44.10.1		

敬称略



祝えや いざ 君のバースデー

いついつまでも 健やかなれ